



明新館通信

日日新 又日新 (日日新大に又日に新大なれ)

平成26年度
第5号(通巻86号)
山形県立上山明新館高等学校
山形県上市市仙石650番地
TEL 023(672)1700
平成26年8月26日(火)発行

<行事予定>

<8月>

- 25日(月) 学校祭準備(午後)~8/28
- 26日(火)
- 27日(水)
- 28日(木) 東北農業クラブ大会(福島)~8/29
- 29日(金) 学校祭(麗明寮)1日目
- 30日(土) 学校祭(麗明寮)2日目
- 31日(日)

<9月>

- 1日(月) 代休(8/30分)
- 2日(火) 身だしなみ一斉指導
安全の日
- 3日(水) 進路指導委員会③
- 4日(木)
- 5日(金) 就職応募書類発送開始
- 6日(土)
- 7日(日) 全商英語検定
- 8日(月)
- 9日(火) 壮行式 小論文研修会
- 10日(水)
- 11日(木) 適応指導委員会④
上山高等養護学校との交流授業
- 12日(金)
- 13日(土) 地区新人大会 1日目
- 14日(日) 地区新人大会 2日目
- 15日(月) 敬老の日
- 16日(火) 就職選考開始
- 17日(水) 3年進学推薦検討会
- 18日(木) 分掌課会
センター試験説明会
- 19日(金)
- 20日(土) 3年進研模試、看護医療模試
- 21日(日)
- 22日(月) 課長主任会
- 23日(火) 秋分の日
- 24日(水) 進学推薦会議
- 25日(木) 生徒会立会演説会
生徒会役員選挙 職員会議

祝 食料生産科

「2014年 GAP普及大賞 特別賞」受賞

- 7/31 東京大学農学部弥生講堂にて表彰式、受賞者による記念講演
- 8/21 県教育庁教育次長へ受賞の報告

7月31日、東京大学弥生講堂において、「2014年GAP普及大賞」の授賞式が行われ、本校食料生産科が特別賞を受賞しました。当日は、記念のパネルと楯が授与されました。GAP普及大賞の審査にあられた東京大学大学院 農学生命科学研究科教授 中嶋康博氏からは、「プロの農業者、生産法人、食品流通業がノミネートされた中で、高校生による栽培・加工・商品開発・販売・普及活動までの一貫した高度なGAPの取り組みが高く評価された。」との講評をいただきました。

表彰式に引き続き、2年生渡邊真奈と1年生高内滯奈が本校の取り組み(食用ほおずきの栽培・加工・商品化・販売、さらに桑の研究等)について10分間の記念講演を行いました。指導にあたった食料生産科長 遠藤忠樹先生によると、「大学の先生方をはじめ、多くの関係者から注目いただき、今後につながる交流を持つことができました。」とのことであり、今後、研究を継続していく上での貴重なネットワークを築く機会にもなったように思われます。

8月21日、寒河江校長、遠藤食料生産科長、2年生伊藤花、渡邊真奈、1年生高内滯奈が県庁を訪問し、「2014年GAP普及大賞 特別賞」受賞の報告をしました。飛塚典子教育次長、菅間裕晃教育次長と面会し、3人の生徒が受賞に至る本校の取り組みについて報告しました。その後、生産、加工した「ほおずきアイス」、「焼きドーナツ」、「マドレーヌ」を試食していただきました。



南関東インターハイ結果



南関東インターハイのソフトボール競技は、8月3日、神奈川県新横浜公園において2回戦が行われました。本校ソフトボール部は、神奈川県立厚木商業高校と対戦。2回表に厚木商業高に1点を取られ、5回裏には明新館高が1点を返し、1対1で7回を終了。タイブレーカーとなり、8回表に厚木商業高が3点を得点し、その裏、明新館高は2点を返し善戦しましたが、反撃もそこまでとなりました。3対4で惜敗。その後、厚木商業高は準決勝まで進み4位となっています。本校のソフトボール部の実力は、全国で十分に認知されており、来年のインターハイに向けて、全国の多くの方々から新たな期待を受けていることと想われます。

レスリング競技は、8月4日、神奈川県横須賀市総合体育館において行われました。120kg級1回戦、本校の相原斉は、愛知県星城高の杉馬場曜と対戦。途中まで善戦しましたが、最後の1分で4点を取られ7対10で惜敗。60kg級の荒井政穂は、富山県高岡向陵高の小倉強太と対戦。1分5秒Tフォールで敗退しました。3年生の選手にとって最後のインターハイとなりました。大変お疲れさまでした。

速報！ 東北総体

祝 ソフトボール部2連覇！！（通算10回目）

8月22日～24日まで東北総体ソフトボール競技が福島県福島市十六沼公園スポーツ広場で行われました。少年女子山形県代表として本校ソフトボール部が単独チームで出場しました。24日に行われた決勝トーナメントでは、福島県と対戦し9-0で6回コールドゲームとなり完封。決勝戦は、秋田県と対戦しましたが、7回雷雨で順延となり、翌25日8回タイブレーカーで2-1、見事2連覇を成し遂げました。厳しい練習を積み重ねてきた成果が、試合結果として表れたのではと思います。10月に行われる長崎国体での更なる活躍と健闘が期待されます。



情報処理・ワープロ部

全国高等学校 珠算・電卓競技大会 に出場！ 全国高等学校情報処理競技大会に出場！

7月26日、27日、千葉県浦安にある明海大学を会場に全国高校情報処理競技大会が行われ、鈴木まどか(3年)、阿部 遥(3年)の2人が出場しました。全国の土俵で競い合い、良い経験となりました。

8月2日、3日、東京都立千早高校を会場に全国高校珠算・電卓競技大会が行われ、阿部 遥、鈴木まどか(3年)、太田太陽(2年)の3人が出場しました。こちらも全国のレベルは高く苦戦しましたが、太田はもう少しでベスト40に入る健闘をしました。太田は全国の雰囲気を知り、来年に向けて新たな目標を立てたことと思います。



全国高等学校野球選手権(甲子園予選)山形県大会

ベスト16 — 全校応援で一丸となる —

7月12日に甲子園予選の1回戦が荘内銀行・日新製薬スタジアムやまがた(県野球場)で行われ、米沢工業高校に8-0で快勝。7月14日、2回戦で東海大山形高校と対戦、9回表に長岡広樹(3年)の2ランで大逆転劇を展開し6-5で勝利。7月18日、3回戦では日大山形高校と対戦、0-13で惜しくも敗れ、ベスト16。1回戦から全校応援を行い、全校生徒が選手と感動を共にし、一丸となることができ、明新館の生徒としての意識が一層強まったように思われます。野球部は、新チームで秋の地区大会に向けて練習に余念がありません。8月30日に行われる1回戦は日大山形高校と対戦します。



吹奏楽部 全日本吹奏楽コンクール山形県大会

祝 銀賞受賞 — 37名の部員の音がひとつに —

8月1日に全日本吹奏楽コンクール山形県大会がやまぎんホール(県民会館)で行われました。高等学校の部では、県内各地区の予選を勝ち抜いた15校が演奏を競い合いました。本校は、顧問の堀米和志先生の指揮で、「最果ての城のゼビア」(課題曲)と「ウィズ・ハート・アンド・ヴォイス」(自由曲)を演奏しました。僅差を競い合う中で、銀賞を受賞することができました。練習の成果を十分に発揮できたのではないかと思います。



「かみのやま温泉 踊る仮装花笠まつり」に参加

8月3日に行われた「かみのやま温泉 踊る仮装花笠まつり」に演劇部、イラスト愛好会、JRC、チアリーダーをはじめ、有志生徒46名が参加しました。趣向を凝らした踊りに踊り手も観衆も大いに盛り上がりました。



ドナウエッシンゲン学生団来校

8月6日にドナウエッシンゲンの学生9名が本校を訪問しました。剣道部、弓道部、合唱部、茶道部、邦楽部を見学、うどん作りを体験、訪問学生団と生徒会役員がそれぞれプレゼンテーションを行い交流を深めました。

